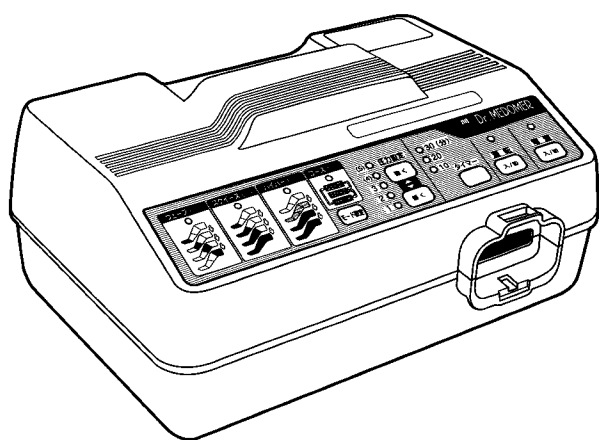


# ドクターマドマ DM-6000

型式 DM-6000

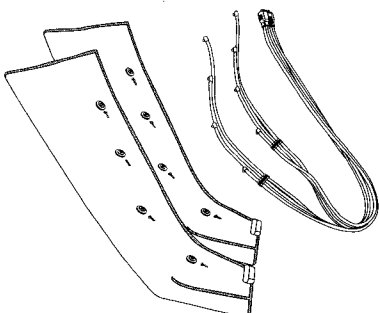
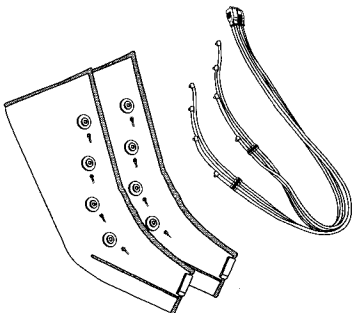
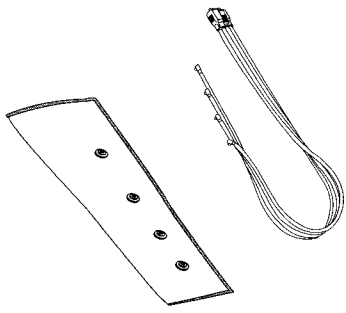
医療機器認証番号 225AHBZX00015000



## 目次

安全上のご注意	1~4
各部の名称	5
本機の特長	6
使用目的、効能又は効果	6
使用手順	6~10
仕様	11
お手入れと保管	11
定期点検のお願い	11
故障かなと思ったとき	12
廃棄について	12
保証・サービスについて	13
別売品のご案内	13~14

## 付 属 品



〈ブーツセット〉	〈ショートブーツセット〉	〈アームバンドセット〉
ブーツ2本/ホース1本	ショートブーツ2本/ホース1本	アームバンド1本/ホース1本
		

- このたびは日東工器製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に安全上のご注意を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・ご購入先名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

# 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。  
ここに示した注意事項はお使いになる人やほかの人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。  
この取扱説明書に表示してあるマークの意味を十分に理解の上、本文を読んでください。



## (1) 危害・損害の程度

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される場合。

## (2) 絵表示

禁 止		<b>禁止</b> を表します	強		必ずして いただきたい こと を表します	交流 を表します
		<b>水場での 使用禁止</b> を表します		制		
		<b>分解禁止</b> を表します			クラスⅡ (電撃 に対する保護の 形式) を表します	

## 警告

	<p>次の人は、本機の使用を禁止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 医師からマッサージを禁じられている人。 (例：血栓(塞栓)症、重度の動脈リゅう(瘤)、急性静脈リゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症〔皮下組織の炎症を含む〕など)</li> <li>● 発症後6ヶ月以内の下肢深部静脈血栓症を患っているか、もしくはその恐れのある場合。 ※「下肢深部静脈血栓症」とは、下肢全体または膝より下が腫れ上がって痛みがあり、立ったり歩いたりすると痛みが強くなる自覚症状のあることをいいます。</li> <li>● 装着部におでき、やけど、虫さされなどの急性炎症や化膿性疾患がある場合。</li> </ul>
	本機の改造、分解、修理は絶対にしないでください。事故の原因になります。

# ⚠️ 注意

次の人は必ず医師と相談のうえ使用してください。症状や病因によっては使用に適さない場合があります。

- ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 心臓に障害がある人
- 高血圧症と診断されている人
- 悪性しゅよう（腫瘍）のある人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 体温38℃以上（有熱期）の人  
（例：急性炎症症状【けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など】の強い時期。衰弱している時）
- 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性【とう（疼）痛性】疾患の人
- 妊娠初期の不安定期または、出産直後の人
- 安静を必要とする人
- 特に身体に異常を感じている人
- 皮膚の弱い人
- 施療部位に疾患から生じるむくみや疼痛のある人
- 施療部位に骨折、脱きゅう、肉ばなれ、ねんざ、皮膚に創傷のある人
- 上記以外の疾患で医師の治療を受けている人
- 自覚症状の意思表示ができない人
- 本機の使用によりかえって疼痛の増す人
- 本機を使用しても症状の改善が見られない人
- 腱鞘炎の人（アームバンド使用時に限る）

## 使用環境及び使用条件についての注意

ストーブなどの火気の近くで使用しないでください。火災・故障の原因になります。

マイクロ波治療器のアプリケーションからは1.5メートル以上離してご使用ください。安全装置が作動し、自動停止することがあります。

同時に複数の人が使用しないでください。事故につながる可能性があります。

子供だけで使用させたり、幼児の手の届く場所で使用しないでください。また、子供を本体の上に乗せたり、本体の上で遊ばせたりしないでください。事故につながる可能性があります。

他の治療器と同時に使用しないでください。本機の効果が十分発揮できないばかりか、身体に悪影響を及ぼす原因になります。

高齢者の方はハイパーモードまたはコースモードで使用しないでください。また、圧力設定は「3」以下で使用してください。事故につながる可能性があります。

異なる種類のカフを同時に使用しないでください。事故につながる可能性があります。

アームバンドは2本同時（両腕）に使用しないでください。事故につながる可能性があります。

自分で、意思表示できない人に使わせしないでください。事故につながる可能性があります。

治療目的以外には使用しないでください。事故につながる可能性があります。

通常、圧力設定は「3」以下で使用してください。特にお肌の弱い方は、圧迫痕が残ることがあります。



本体は使用中、操作できる所に置いてください。事故につながる可能性があります。

10℃以下で保管された機器をすぐに使用する場合は、圧力設定を「1」にして運転を開始し、5サイクル以上運転後に圧力設定を変更してご使用ください。安全装置が作動し、自動停止することがあります。（異常ではありません）


浴室などの湿気の多い場所で使用しないでください。故障・感電・火災の原因になります。

# ⚠注意




## 使用中の注意

	30分を超えての使用はしないでください。筋肉に対して必要以上の刺激となります。また、次の使用までには少なくとも3時間以上の間隔をあけてください。
	使用中に立ち上がったたり、歩いたりしないでください。事故につながる可能性があります。
	使用中にカフの加圧・除圧に異常を感じた場合（加圧が異常に長い。または除圧しない等）は、すぐに本体のエアースOCKETからエアープラグを抜き、カフを脚（腕）から外してください。また、本体は電源入/切ボタンで「切」にして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。この場合は「使用手順」に従って、電源プラグを電源コンセントに差し込むところから始めてください。それでもなお異常がある場合には、お求めの販売店に点検を依頼してください。異常がある状態で使用を続けた場合、身体に悪影響を及ぼす原因になります。
	身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、医師と相談してください。使用を続けた場合、身体に悪影響を及ぼす原因になります。
	使用前に必ず圧力設定を「1」に設定してください。事故につながる可能性があります。



## 本体についての注意

	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。
	テーブルタップなどを使用した“タコ足配線”をしないでください。電源プラグや電源コードが熱くなり、火災や故障の原因になります。
	本体に衝撃を与えないように、落としたり、倒したり、蹴ったりしないでください。故障の原因になります。
	本体にはタオルや布地等を被せないでください。本体が過熱し、火災や感電の原因になります。
	本体の上に物を載せないでください。本体が過熱し、故障の原因になります。また、振動の原因になります。
	本体を倒したり、傾けた状態で使用しないでください。故障の原因になります。
	本体を踏み台にしたり、上に乗ったりしないでください。事故につながる可能性があります。
	電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、電源コードを引張らず電源プラグを持って引き抜いてください。また、電源コードを無理に曲げたり、重いものを載せないでください。電源コードが断線し、火災や感電の原因になります。
	電源プラグやコードが傷んでいる場合は使用しないでください。事故につながる可能性があります。
	本体作動時はホース先を目や耳に向けしないでください。ホース先から出る圧縮空気により、目や耳に障害を負う可能性があります。
本体を保管するときは、電源コードを本体にまかないでください。電源コードの接続部が断線し、火災や感電の原因になります。	

## ⚠ 注意

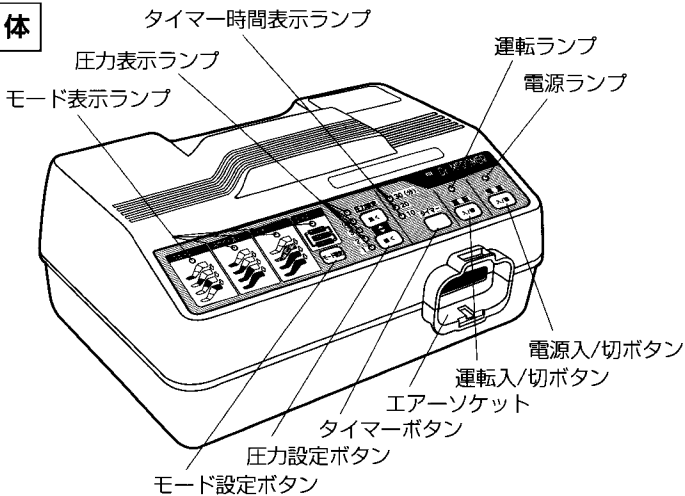
	電源プラグは商用AC100V電源コンセントにつないで使用してください。AC100V以外で使用すると正しく作動しなかったり、火災や感電の原因になります。
	電源コードが破損した場合は、お求めの販売店から電源コードを購入してください。
	本体に水などをかけないでください。感電や故障の原因になります。
	使用中に停電した場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、エアープラグをエアーソケットから抜いてください。事故につながる可能性があります。
	本機に異常（発煙、手でさわれないほど熱い、音が急に大きくなった等）を感じたときは、直ちに使用を中止し電源プラグを電源コンセントから抜いてください。その後、お求めの販売店に連絡してください。使用を続けた場合、火災や感電の原因になります。
	使用後は、電源入/切ボタンで「切」にして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。事故につながる可能性があります。
	お手入れの際は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。感電の原因になります。

### ホースおよびカフについての注意

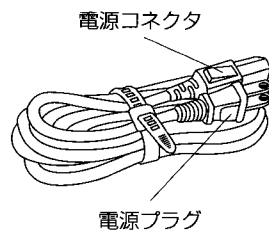
	ホースは折れたり潰れたりした状態で使用しないでください。加圧・除圧が正常に行われず危険です。
	針や刃物でホースやカフに傷を付けないで下さい。事故や故障の原因になります。
	ホース先と空気送入口の色は合わせて接続してください。色違いで接続をすると正しい加圧順序にならず血行を妨げ、身体に悪影響を及ぼす原因になります。
	カフのファスナーは最後まできちんと閉めて下さい。不完全ですとファスナーやカフが破損する場合があります。
	ブーツ/ショートブーツは脚に、アームバンドは腕に装着してください。正しい部位に装着されていない場合、身体に悪影響を及ぼしたり、事故の原因になります
	ブーツを装着するときは、ズボンのポケットなどに物が入っていないことを確かめてください。脚をけがしたり、ブーツの破損の原因になります。
	アームバンドを装着するときは、腕時計や指輪などを身につけていないことを確かめてください。腕をけがしたり、アームバンドの破損の原因になります。
	使用前に縫製品の破れの有無を点検し、破れがあるときは使用を中止してください。
	使用中にカフのファスナーが開く場合は、ファスナーの破損です。皮膚や衣類等をはさむ恐れがありますので、すぐに使用を中止し、修理または新品のカフをお求めください。
付属のカフまたは専用の別売品以外は使用しないでください。	

# 各部の名称

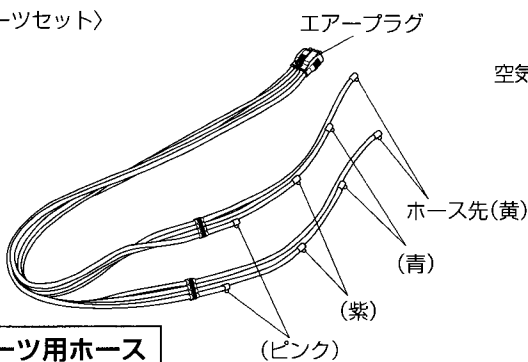
## 本体



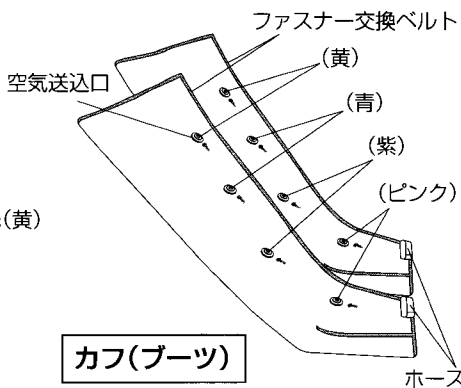
## 電源コード



## 〈ブーツセット〉



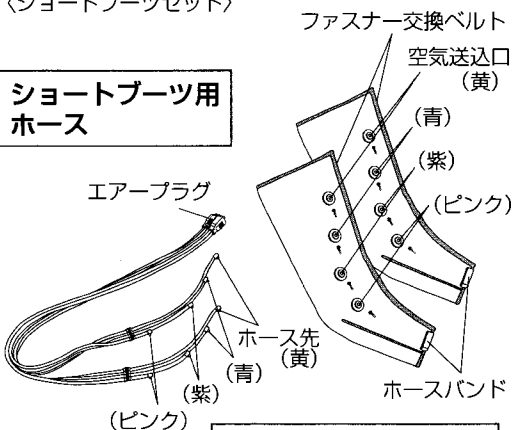
## ブーツ用ホース



## カフ(ブーツ)

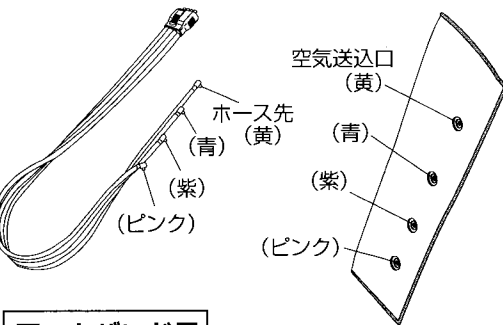
## 〈ショートブーツセット〉

## ショートブーツ用ホース



## カフ(ショートブーツ)

## 〈アームバンドセット〉



## アームバンド用ホース

## カフ(アームバンド)

※アームバンドにファスナー交換ベルトはありません。

# 本機の特長

1. ソフトな空気圧によるマッサージなので、局所的な痛みや電氣的な刺激がなく、足先から太もも（ブーツ）または足先からふくらはぎ（ショートブーツ）または、手から上腕（アームバンド）まで、まんべんなくもみ上げます。
2. ブーツはカフが重なり合っているため、もみむらがなく効果的なマッサージができます。（ショートブーツを除く）
3. マッサージのパターンは4種類から選択できます。
4. マッサージの強さは5段階に設定できます。また、マイコンで制御しているので、脚または腕の太さに関係なく強さは一定です。
5. 使用時間はタイマーで3段階に設定できます。

# 使用目的、効能又は効果




あんま、マッサージの代用。  
一般家庭で使用する。

●血行をよくする  
●疲労回復

●筋肉の疲れ、こりをほぐす  
●神経痛、筋肉痛の痛みの緩解

# 使用手順

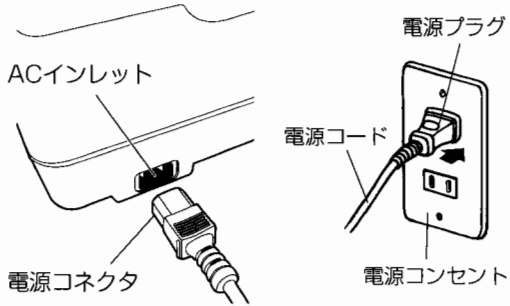
## ⚠注意

	すべてのコード（電源プラグ、エアプラグ）は容易に離脱しないよう正しく確実に接続してください。
	使用中に立ち上がったたり、歩いたりしないでください。事故につながる可能性があります。
	30分を超えての使用はしないでください。筋肉に対して必要以上の刺激となります。また、次の使用までには少なくとも3時間以上の間隔をあけてください。
	操作ボタン（タイマー、圧力、モード、運転/停止）が正常に動作することを確認してください。
	ブーツ/ショートブーツは脚に、アームバンドは腕に装着してください。正しい部位に装着されていない場合、身体に悪影響を及ぼしたり、事故の原因になります。
	ブーツを装着するときは、ズボンのポケットなどに物が入っていないことを確かめてください。脚をけがしたり、ブーツの破損の原因になります。
	アームバンドを装着するときは、腕時計や指輪などを身につけていないことを確かめてください。腕をけがしたり、アームバンドの破損の原因になります。
	使用中にかつのファスナーが開く場合は、ファスナーの破損です。皮膚や衣類等をはさむ恐れがありますので、すぐに使用を中止してください。
	使用前に必ず圧力設定を「1」に設定してください。事故につながる可能性があります。
	通常、圧力設定は「3」以下で使用してください。特にお肌の弱い方は、圧迫痕が残ることがあります。
本体は使用中、操作できる所に置いてください。事故につながる可能性があります。	
	使用後は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。事故につながる可能性があります。

●初めて使用する場合、またはしばらく使用しなかった場合は、本機が正常に作動することを確認してください。また、タイマーが設定時間で切れるか、圧力調節が正常にできるかを確認してください。

## 1

電源コードの電源コネクタを本体背面のACインレットに接続し、電源プラグを電源コンセント (AC100V) に差し込みます。



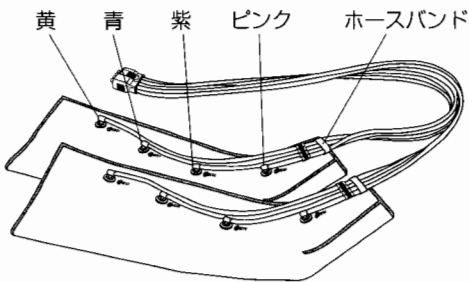
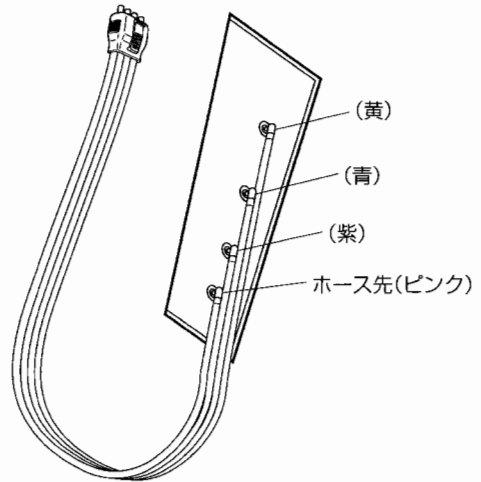
## 2

ホースのホース先をカフの空気送入口に差し込みます。

### ⚠ 注意

ホースはカフのファスナーに沿うように、ホース先を空気送入口に色を合わせて接続してください。誤った接続方法では、正しい加圧順序にならず血行を妨げ、身体に悪影響を及ぼす原因になります。

(安全装置が作動し、自動停止することがあります。)



<ブーツ/ショートブーツ>

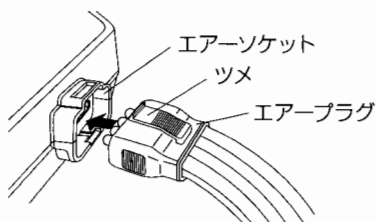
ホースはカフのつま先にあるホースバンドに固定してご使用ください。

<アームバンド>

※アームバンドにホースバンドはありません

## 3

ホースのエアプラグを本体のエアソケットに差し込みます。エアプラグのツメを上にして、ツメが「カチッ」というまで奥に差し込みます。



## 4

電源を入れます。電源入/切ボタンを押すと電源ランプが点灯します。

電源を「切」から「入」にした時モード設定は「ウェーブモード」、圧力設定は「1」、タイマーは「10分」のランプが点灯します。



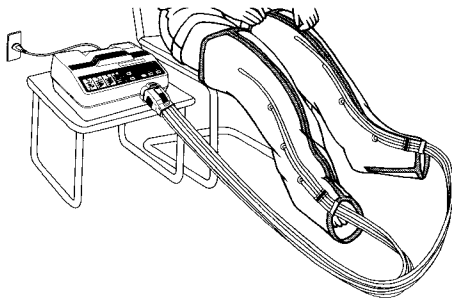


# 5

カフを装着します。

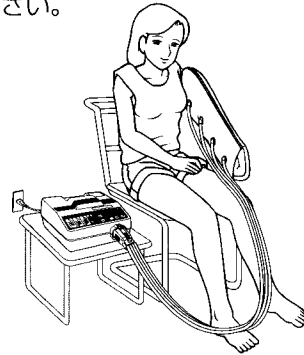
## ブーツ/ショートブーツを使用する場合

ブーツ/ショートブーツは脚に装着します。  
ブーツ/ショートブーツの底にかかとがつくように深くはいてください。



## アームバンドを使用する場合

アームバンドは腕に装着します。  
アームバンドが腕全体を包むように、深く装着してください。

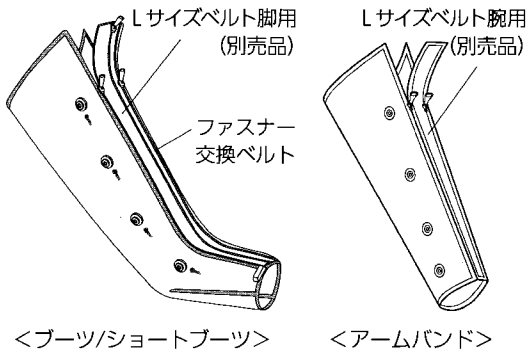


### ⚠注意

※ファスナーは最後まできちんと閉めて下さい。不完全ですとファスナーやカフが破損する場合があります。❗

※ファスナーを開閉する際、皮膚やストッキング、ズボン等をはさまないように注意して下さい。⊘

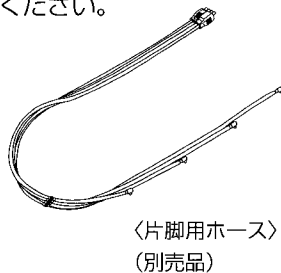
※カフが小さいと感じる方は、Lサイズベルト（別売品）をお求めください。カフが小さいとマッサージ効果が十分発揮できなかつたり、ストッキング、ズボン等をはさみやすくなります。



### ※ファスナーが破損したとき

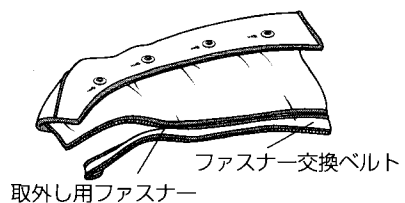
ブーツ/ショートブーツはファスナーが破損すると気室に異常がなくても使用できません。  
このような時は、破損した「ファスナー交換ベルト」を新品の「ファスナー交換ベルト」（別売品）に交換してください。「ファスナー交換ベルト」には、「取外し用のファスナー」がブーツ/ショートブーツ内側にあります。ブーツ/ショートブーツを開いた状態にして、「ファスナー交換ベルト」を取外し、新品の「ファスナー交換ベルト」を取付けてください。

片脚だけで使用する場合は、片脚用ホース（別売品）をお求めください。



※ショートブーツ用の片脚用ホースはありません。

〈片脚用ホース〉  
（別売品）

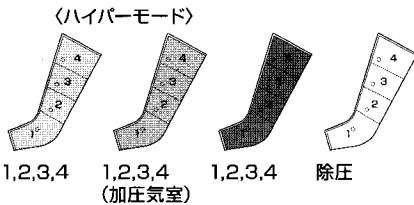
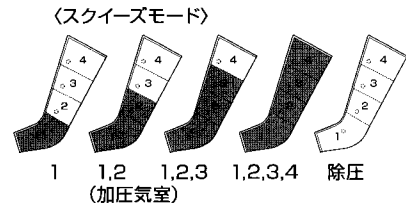
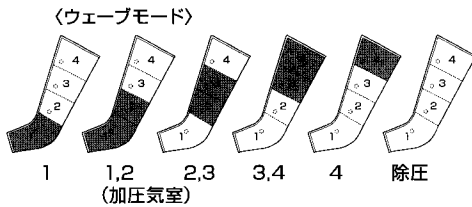
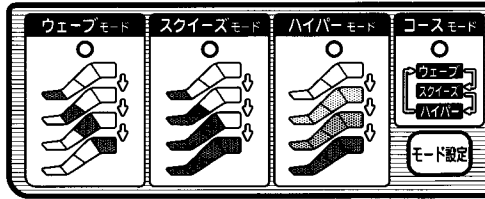


※アームバンドにファスナー交換ベルトはありません。

# 6

モード、圧力、タイマーを設定します。

- モードはウェーブ、スクイーズ、ハイパー、コースの4種類があります。モード設定ボタンを押すごとにモードが切り換わり、モード表示ランプで表示されます。運転中モードの変更を行った場合、除圧後（このとき運転ランプが点滅します）、次の運転を開始します。



〈コースモード〉

ウェーブ2回、スクイーズ2回、ハイパー1回の3モードを順次繰り返し返します。

- 圧力は5段階から設定します。圧力設定ボタン「強く」を押すと強くなる方向に、「弱く」を押すと弱くなる方向に圧力が切り換わり、圧力表示ランプで表示されます。また、圧力設定を「4」「5」に上げる場合は、それぞれ「強く」を1秒以上長く押し続けます。運転中に圧力設定の変更を行った場合、除圧後（このとき運転ランプが点滅します）、運転が再開されます。

## △注意

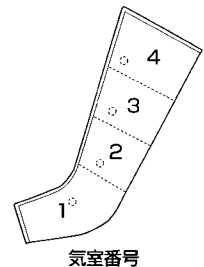
- 使用前に必ず圧力設定を「1」に設定してください。事故につながる場合があります。
- 通常、圧力設定は「3」以下で使用してください。特にお肌の弱い方は、圧迫痕が残ることがあります。



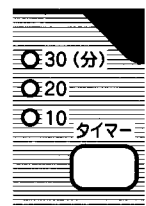
圧力の設定値

圧力表示ランプ	気室圧力 kPa (mmHg)				
	ウェーブ及びスクイーズモード				ハイパーモード
	1	2	3	4	全気室
1	4.0(30)	4.0(30)	4.0(30)	4.0(30)	4.0(30)
2	9.3(70)	8.0(60)	6.7(50)	5.3(40)	9.3(70)
3	12.0(90)	10.7(80)	9.3(70)	9.3(70)	12.0(90)
4	14.7(110)	13.3(100)	12.0(90)	10.7(80)	14.7(110)
5	17.3(130)	16.0(120)	14.7(110)	12.0(90)	17.3(130)

注) 上記圧力は1.3kPa以上のバラツキがあります。



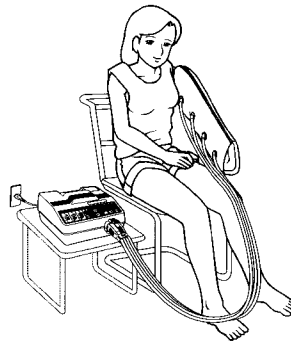
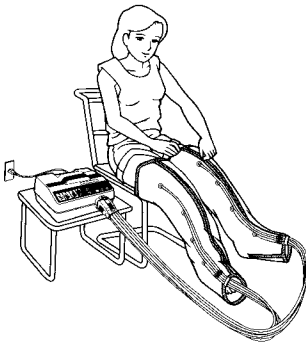
- タイマー時間は10分、20分、30分から選択します。タイマーボタンを押すごとに10分→20分→30分→10分の順番で切り換わり、タイマー時間表示ランプで表示されます。但し、運転中は操作できません。



## 7

これで準備完了です。

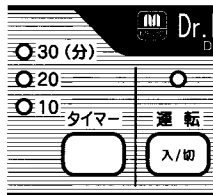
椅子やソファを使ったり、横になるなど楽な姿勢で行ってください。  
また、本体は手で操作できる場所に置いてください。



## 8

運転を開始します。

運転入/切ボタンを押すと、運転ランプが点灯し、運転が開始されます。



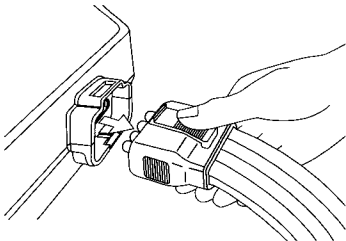
途中で停止したいときは、運転入/切ボタンを押してください。タイマーの設定時間終了後は、ブザーでお知らせします。また、設定時間終了3分前になると、タイマー表示ランプが点滅してお知らせします。

### △ 注意

身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、医師と相談してください。使用を続けた場合、身体に悪影響を及ぼす原因になります。

## 9

終了したら、空気がよく抜けてから、カフを外してください。エアースocketからエアープラグを抜くときは、エアープラグのツメを押しながら抜いてください。



※カフの空気送入口からホースのホース先を抜くときはホースを引っ張らないで、必ずホース先を持って抜いてください。  
(ホース先を左右にねじりながら抜くと簡単に外れます)

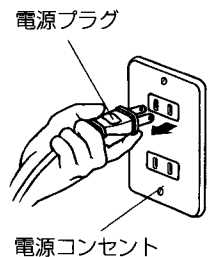
## 10

使用後は電源入/切ボタンを押して電源を切り(電源ランプが点灯します)、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

### △ 注意

※電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、電源コードを引張らず、電源プラグを持って引き抜いてください。

電源コードが断線し、火災や感電の原因になります。



# 仕様

電源電圧 (V)	AC100	定格時間 (分)	30	
電源周波数 (Hz)	50/60	質量 (重量) (kg)	本体 4.8	
消費電力 (W) <待機中>	34/29		ブーツ 0.85 (2本)	
	<3/3>		ブーツ用ホース 0.95	
※もみ上げサイクル (秒)(ブーツ2本) 圧力設定「3」の とき	ウェーブモード		約50	ショートブーツ 0.5
	スクイーズモード		約35	ショートブーツ用ホース 0.7
	ハイパーモード		約24	アームバンド 0.3 (1本)
タイマー設定時間(分)	10、20、30		アームバンド用ホース 0.45	
空気圧設定範囲(kPa) (mmHg)	4.0~17.3	寸法 (mm)	本体 315(W)×222(D)×154(H)	
	30~130			

※もみ上げサイクルは、設定圧力や体型などにより大きく異なります。

# お手入れと保管

## ⚠ 注意



お手入れの際は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。感電の原因になります。

### お手入れ

- 本体、エアプラグ、ホースの汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を含ませよくしぼった布で拭いてください。  
※水洗い、ベンジン、シンナー等は絶対に使用しないでください。
- カフの汚れは、蒸しタオルで軽く拭き、内側を表にして風通しのよい所で陰干ししてください。
- しばらく使用しなかった場合は、本機が正常に作動することを確認してください。また、タイマーが設定時間で切れるか、圧力調節が正常にできるかを確認してください。

### 保管

- 本体、カフ、ホースは、上記の方法にて次回の使用に支障のないよう、各部の汚れをとった後、直射日光の当たる場所や湿気の高い場所を避けて保管してください。

# 定期点検のお願い

次のような症状がないか点検してください。

- 電源入/切ボタンを押し、電源ランプを点灯させてもときどき操作できないことがある。
- 電源プラグやコードが傷んでいる。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 動作中に異常な音・振動がある。
- 本体が変形したり、こげくさいにおいがする。
- 電源コードを動かすと、停止する場合がある。



このような症状のときは、直ちに使用を停止し、お求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

# 故障かなと思ったとき

## ⚠ 警告



本機の改造、分解、修理は絶対にしないでください。事故の原因になります。

状 態	原 因	処 置
本体を操作できない	電源プラグが電源コンセントから抜けていませんか。	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
	電源入/切ボタンを押しましたか。	電源入/切ボタンを押します。
カフが加圧されない	ホースが折れたり、重いものが載ったりしていませんか。	折れをなくして、重い物を取り除きます。
	運転入/切ボタンを押しましたか。	運転入/切ボタンを押します。
圧力設定が「3」よりも上に上がらない	圧力設定ボタン「強く」を1秒以上押していますか。	圧力設定ボタン「強く」を1秒以上押します。
一部あるいは全部の気室が加圧されない	エアープラグがエアーソケットから抜けていませんか。	エアープラグをエアーソケットに差し込みます。
	カフやホースに穴があいてませんか。	新しい物を購入してください。
	ホース先が空気送入口から抜けていませんか。	ホース先を空気送入口に差し込みます。
電源ランプが点滅し、操作ができない (他のランプは全て消灯)	本体内部異常	電源プラグを電源コンセントから抜き初めから操作してください。それでも同じ状態であれば、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜き、お求めの販売店に点検修理を依頼してください。

上表の点検後もなお異常がある場合には、直ちに使用を中止し、お求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

# 廃棄について

本製品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って下さい。

# 保証・サービスについて

製品に添付されてる保証書は、大切に保管してください。保証書についている保証登録カードは表裏の所定欄に、必ずご記入のうえ、至急お送りください。当社の保証登録台帳に登録されます。保証期間はご購入の日から1年間です。「正常な使用方法」で万一故障が起きた場合には無料で修理させていただきます。(但し、消耗品は除きます。)

※カフ(ブーツ/ショートブーツ/アームバンド)は消耗品ですので保証の対象外となります。

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

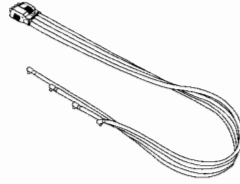
当社は、本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。保有期間後の修理受付は致しませんので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。  
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 別売品のご案内

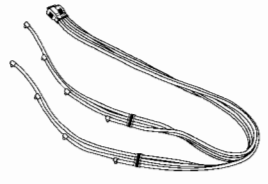
H-50A(片脚用ホース)



H-51A(アームバンド用ホース)



H-52A(両脚用ホース)



Y-50A(Lサイズベルト脚用)  
【消耗品】



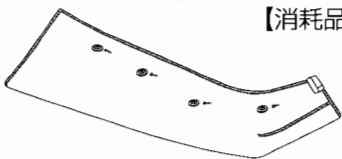
Y-51A(Lサイズベルト腕用)  
【消耗品】



Y-52A(Lサイズベルトショートブーツ用)  
【消耗品】

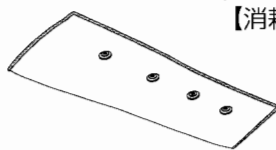


B-6000(ブーツ)  
【消耗品】



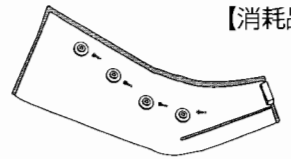
※ブーツを使用するためには、片脚用又は両脚用ホースが必要です。

U-6000(アームバンド)  
【消耗品】



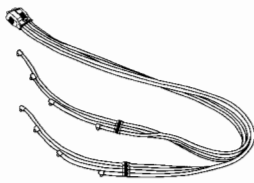
※アームバンドを使用するためには、アームバンド用ホースが必要です。

SB-6000(ショートブーツ)  
【消耗品】



※ショートブーツを使用するためには、ショートブーツ用ホースが必要です。

H-53A(ショートブーツ用ホース)



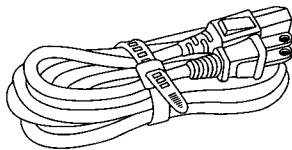
Z-6000  
(B-6000用ファスナー交換ベルト)  
【消耗品】



ZSB-6000  
(SB-6000用ファスナー交換ベルト)  
【消耗品】




CAB-100(電源コード)




●別売品は販売店にお申し込みください。

## MEMO

〈お客様ご相談窓口〉 **メド**産業株式会社

 **0120-265521**

受付時間 AM9:00~PM5:00 (祝祭日を除く月~金)

販売元  **メド産業株式会社**

本社 〒146-0081 東京都大田区仲池上2-9-4 TEL.03 (5748) 5521(代表) FAX.03 (3754) 0258  
大阪支店 〒537-0001 大阪市東成区深江北2-10-10 TEL.06 (6976) 3271(代表) FAX.06 (6976) 3841

製造販売元  **日東工器株式会社**

本社・研究所 〒146-8555 東京都大田区仲池上2-9-4 TEL.03 (3755) 1111(代表) FAX.03 (3755) 5294

**クアイデンキ**

LQ07066-0